

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2020年2月4日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	東村山市	代表者名	渡部 尚
担当者部署	経営政策部	連絡先電話番号	042-393-5111 (内線2223)
担当者役職		担当者氏名	
住所	1898501 東京都東村山市本町1-2-3		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	家中 賢作
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	オープンデータについてなじみがない職員にも分かるように、基礎的な内容から丁寧に講義で取り上げていただいた。国の動向や今後ますます多様化する地域課題を解決する方策を検討するには、これまで以上にデータを活用することが求められるということを知りやすく示していただいた。講義後に実施したアンケートでは、「よく理解できた」の割合が6割(※集計中のため暫定値)を超えるなど、聴講した職員の理解も促進されたことがわかる。自由記述欄にも「オープンデータについて理解できた」、「同じ自治体職員としての事例があり、内容をよく理解できた」等の声があげられた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年1月28日	9時00分	15時00分	60	300
3-2. 派遣場所	会場名	東村山市役所		最寄駅	西武新宿線東村山駅
	所在地	東京都東村山市本町1-2-3			
	最寄駅からの交通手段	徒歩約15分			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	管理職等職員、近隣市職員、企業	52人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	EBPM(証拠に基づく政策立案)は、庁内各所管で蓄積しているデータを可視化し、共有の財産として活用することが不可欠だが、現在オープンデータや庁内データの活用可能性については職員の認知が十分であるとはいえない。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	データ活用、オープンデータの有用性及び可能性について広く理解促進を図ることで、今後オープンデータや庁内データを活用し、「データの可視化」「課題抽出/分析」「定量&定性的な施策立案」の有効性及び各施策について事例を蓄積し、自治体間でシェアリング(共有)を行うことの有益性について検討を進める足掛かりとする。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	「データに関する国の動向、EBPMの推進、公開データとオープンデータ、データ所有者としての自治体、データ利活用の考え方(Tsukuba Model)、データ利活用の普及(Tsukuba Model)、オープンデータニーズ調査(※講演資料より抜粋)」。データ活用とオープンデータに関する基礎的知識から、つくば市におけるデータ活用の具体事例を講義形式で説明いただいた。後半では事業担当職員等少数を対象に講義内容の詳細説明や今後データ活用を行うにあたってのアドバイスをいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	オープンデータと公開データの違いについて認識し、今後自治体においてこれまで以上にデータ利活用が求められていることを認識することができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない意識改革ができたが、事業としては途中段階であるため成果物は特になし。
改善又は解決されなかった内容	特になし	
持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)		
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 データ利活用に関する理解度及び知識の習得について庁内情報ツールを利用してアンケート調査を実施した。現在受講者全員の回答が集まっていないため、一部回答のみであるが「よく理解できた」の割合が6割を超えた。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取り組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	庁内データを活用して地域課題を解決する政策立案に結び付けることが可能かを、民間事業者と共に検討する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

